

# 島根県における放牧推進に向けた取り組み状況について



赤ハゲ山（知夫）



三瓶山（大田）

□ 農畜産振興課 畜産グループ

## 新農業・農村活性化プラン 後期施策 自立する畜産の里づくりプロジェクト

### 放牧に関する取組事項（抜粋）

#### 推進項目と具体的行動計画

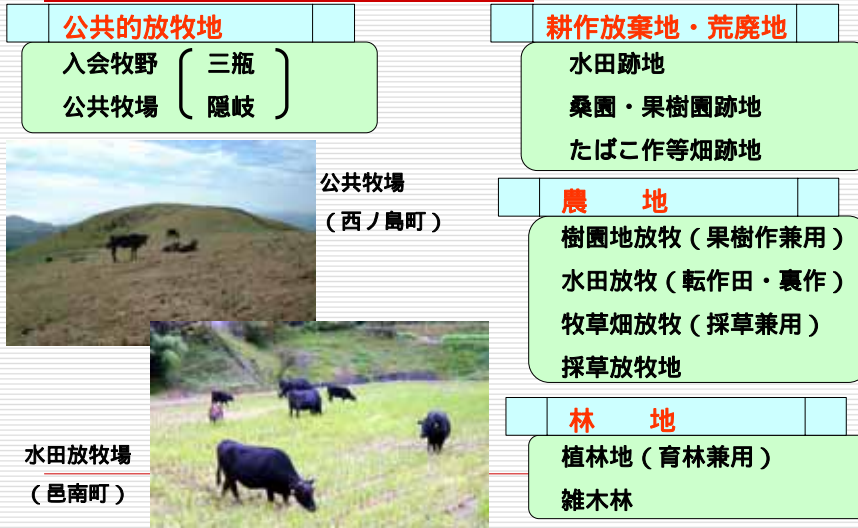
推進項目	具体的行動計画	主な実施主体	17年度	18年度	19年度
放牧 里山、遊休 農地放牧及 び水田放牧	放牧推進会議	農畜産振興課	→	→	→
	放牧可能台帳整備	J A、市町村	→	→	→
	放牧可能牛台帳整備	J A、市町村	→	→	→
	現地研修会	農振 C (農業普及部)	→	→	→
	放牧マップ作成	農振 C (農業普及部)	→	→	→
	検討会の開催	農振 C (農業普及部)	→	→	→

#### 成果指標

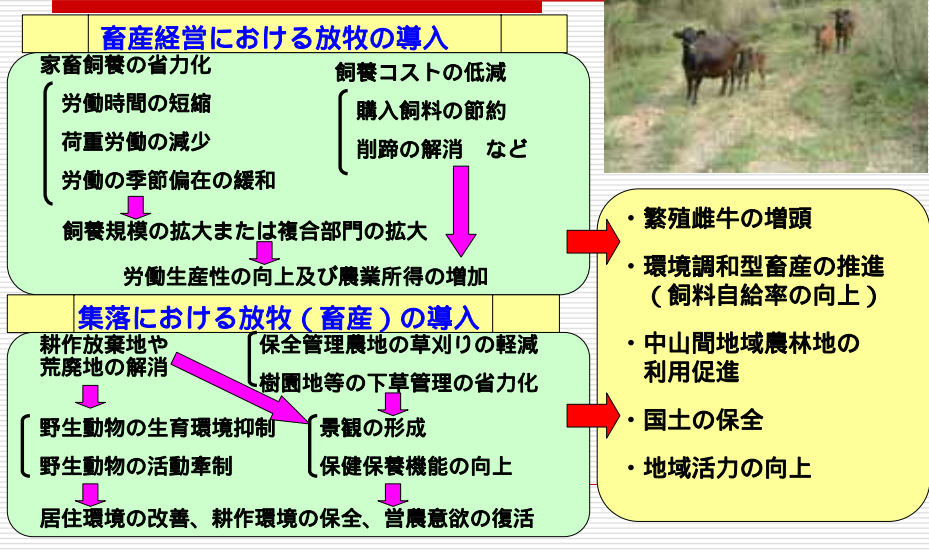
項 目	現状 (H15)	目標 (H19)
放 牧 地 面 積	5,984 ha	6,120 ha
うち 水田放牧地面積	40ha	60ha

# 放牧のタイプ

## - 放牧対象地別分類 -

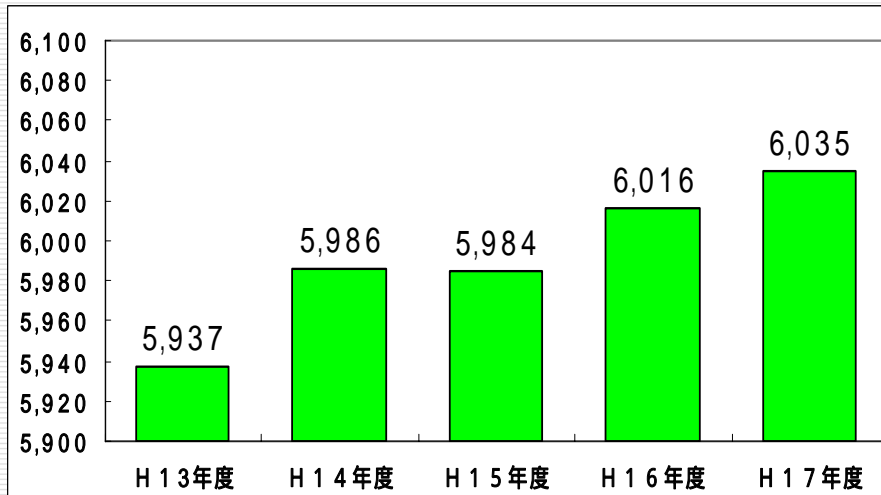


# 島根型放牧推進のねらい



## 島根県における放牧場面積の推移

(単位：ha)



## 近年普及している簡易な放牧施設



電気牧柵  
(プラスチック柱)



ソーラー  
バッテリー



移動式捕獲器  
(スタンション)

県放牧関係事業の取り組み状況

## 島根型放牧推進事業（H9～）

（国費 1 / 2）

### 主な取り組み内容

- ・ 現地放牧技術指導（普及・研究）
- ・ 放牧研修会の開催
- ・ アドバイザー派遣
- ・ 放牧意向調査
- ・ 放牧啓発活動（パンフレット等作成）



## 放牧推進に向けた研修会等の開催



アドバイザーによる  
現地指導

## 県で作成した普及啓発用資料



県放牧関係事業の取り組み状況

## 水田放牧推進事業（H16～）

（県単及び一部国費 1 / 2）

### 主な取り組み内容

- ・ 水田放牧の実証・展示（県内 8 箇所）
- ・ 実践農家、普及員による水田放牧指導



（穴道町）



（斐川町）

県放牧関係事業の取り組み状況

## 地域肉用牛振興対策特別事業

(H16～) (基金事業 国1/2)

主な取り組み内容 (放牧関係)

- ・井田畜産振興会 (水田跡地の放牧利用等)
- ・弥栄村和牛改良組合 (山林地の放牧利用等)

地域での創意工夫  
で様々なものが実  
施可能となる

繁殖雌の増頭につながる  
放牧の推進につながる  
生産性の向上につながる

地域での組み立て可能



事業実施予定地 (温泉津町)

県放牧関係事業の取り組み状況

## 共同放牧場機能アップ事業

(H17～、ふるさと雇用創出基金事業)

取り組み内容

- ・10ha以上の共同放牧場で、牧養力が低下している放牧場の再整備 (雑灌木除去等) の実施
- ・実施市町村: 西ノ島町、海士町、知夫村



(知夫村) 事業実施前



事業実施後

県放牧関係事業の取り組み状況

## 畜産公共事業

### 事業実施地区

飯石南地区（H14～18）

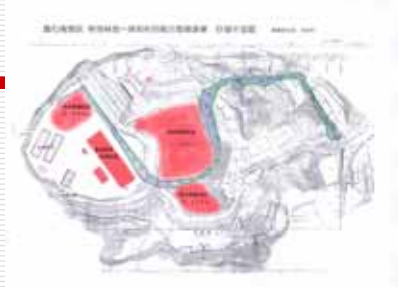
飯南町、雲南市吉田町

放牧場整備：12ha（H17）

島根大原地区（H17～21）

雲南市木次町、大東町

放牧場整備：48.7ha（H19～21）



イメージ図

## 県内における放牧取り組み事例



水田放牧地（益田市）

開発地放牧地（美郷町）





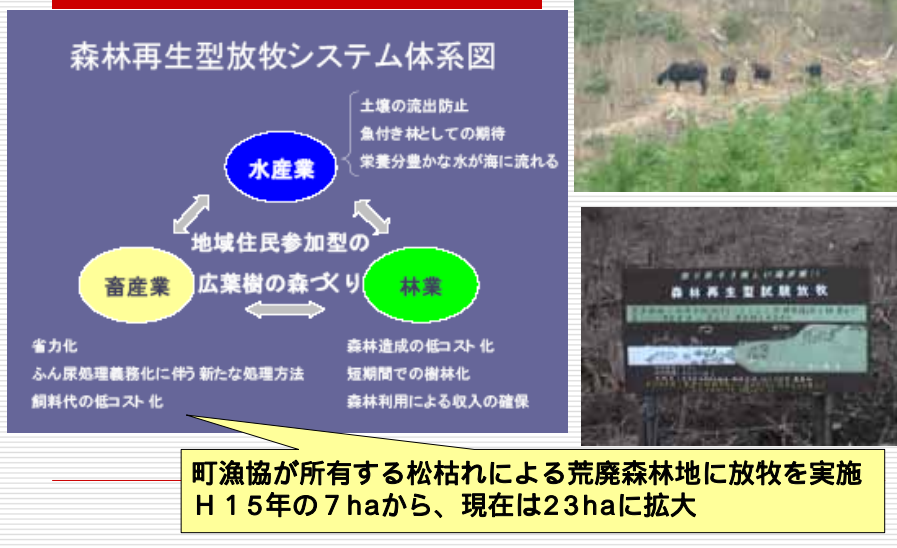
### その3：宍道町水田放牧推進協議会(松江市)

実証展示を契機に水田放牧を拡大



### その4：鹿島町和牛改良組合(松江市)

牛による海と山の共生



## その5：あまなつ牧場（大田市）

荒廃果樹園に周年放牧を導入（小山地区放牧の会）

2000年6月

小山地区放牧の会設立

遊休農地7haを放牧地に活用  
6頭の預託牛で越冬放牧に挑戦

小山集落

世帯数：44戸

昭和40年代に甘夏かん団地造成

小山地区放牧の会

会員数：8戸13名（無畜農家）

放牧地をあまなつ牧場と命名

放牧地を12haに拡大  
牛10頭は自己所有  
子牛も自家育成し、販売  
放牧場の拡大も検討



## その6：井田畜産振興会（大田市温泉津町）

地域肉用牛振興対策事業で放牧地の拡大

平成12年度 放牧への取り組み開始

平成16年度 水田放牧推進事業を導入し、本格的に放牧に取り組み開始

放牧地1.5ha  
放牧頭数6頭

平成17年度 地域肉用牛振興対策事業を導入

放牧場新設1.8ha  
明渠による排水対策実施  
馴致用牧区の設置

井田畜産振興会

繁殖農家戸数：25戸

肥育農家戸数：2戸

繁殖牛飼養頭数：88頭

肥育牛飼養頭数：21頭

放牧実施農家戸数：10戸

放牧場面積：11.4ha



## その7：弥栄町和牛改良組合（浜田市）

### 地域肉用牛振興対策事業で放牧地の拡大

#### 事業実施者

弥栄町和牛改良組合

#### 事業内容

放牧場整備（8.5ha）

運動スタンション設置

牧柵設置前の草刈り

牧柵設置作業

#### 事業費

1,034千円



- ・改良組合員7戸のうち5戸が利用
- ・18頭の繁殖雌牛を放牧（計画）

## その8：須摩谷和牛放牧組合（邑南町）

### 集落協定に基づき、周年放牧を実践

平成14年度 がんばる島根農林総合事業により放牧場を整備

平成15年度 直接支払制度により、隠岐から放牧経験牛を購入

放牧地1.4ha  
放牧頭数3頭  
冬場の飼料として飼料用イネを栽培

#### 地域における放牧の効果

水田転作への取り組みが容易  
猪による被害が皆無  
草刈り面積の減少  
直接支払い制度への取り組みが容易  
新たな事業への取り組み意欲

#### 須摩谷地域

世帯数：30戸

人口：111名

高齢化率：28.8%

#### 農事組合法人須摩谷農場

組合員数：29戸

耕地面積：16.6ha



## その9：シックス・プロデュース(有)

通年昼夜完全放牧の山地酪農経営

( 邑南町矢上 )

シックス・プロデュース有限公司

設立年月日：平成16年7月29日

従業員数：正社員2名、アルバイト2名

事業内容：乳牛飼育、生乳生産  
乳製品の製造販売 等



取り組み経過

- ・H13年 プロジェクト企画・発案
- ・H15年 いわみアグリ研究会設立
- ・H16年 法人設立  
2頭から経営開始(10月)  
北海道から10頭導入(12月)
- ・H17年 加工・直売所オープン(12月)

会社HPから掲載

## 放牧を取り巻く課題



畜産農家

- ・放牧するまとまった土地がない
- ・土地を借りたくても交渉が困難
- ・放牧したことがないので不安
- ・放牧経験牛がない

etc

放牧の推進で両者の課題は解決するが・・・  
情報が不足、仲立ち者の育成、仕組み作りが必要



耕種農家  
集落

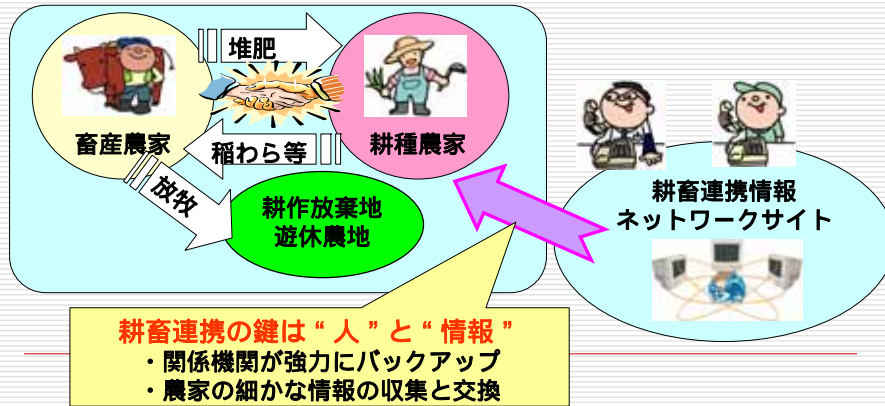
- ・遊休農地がある、転作に苦慮している
- ・有害鳥獣害に苦慮している
- ・畦畔等の草刈りが大変
- ・山が荒れている

etc

## 今後の取り組み ~その1~

### 耕畜連携の推進

#### 「人」と「情報」を駆使した 耕畜連携による放牧の推進



## 今後の取り組み ~その2~

### 放牧を取り入れた新規繁殖経営体の育成

#### 集落営農組織等で放牧を取り入れ、地域ぐるみで新規に和牛繁殖経営開始を誘導

##### 集落は“地域資源の宝庫”

- ・様々な知識・技術を持った豊富な人材
- ・豊富な土地（水田・山林等）  
放牧にとっては遊休農地も貴重な資源
- ・農業機械・施設・空き牛舎 等

##### 期待される効果

- ・経営規模の拡大、収入増
- ・多角化による経営安定
- ・新たな雇用の場の確保
- ・地域資源の有効活用
- ・耕作放棄地の解消
- ・経営内耕畜連携の実現
- ・より美しい地域景観の創出等

